

Baltimore-Kawasaki Delegation 誕生の歌

1985年夏、川崎市・ボルチモア市スカウト交流派遣プログラムが始まった。今から40年も前の出来事として記憶に留めるものだけでなく、今もなお、両市のスカウトたち、ホストする家族たちが楽しく集うプログラムとして定着した。

何もかも、手探りで作り上げたあの頃、国際交流が今ほど一般化していなかったときに、あふれる情熱と勢いだけを頼りに始めたものの、切れ目ない試行錯誤の連続で私たちはより良い交流派遣となるよう知恵を絞った。

川崎とボルチモア相互の関係者が真剣に議論を重ねたその時に、様々な思いが交錯してこんなフレーズが浮かんだ・・・

『このプログラムが長く続けられることを願い、そして国境を越えて手をつなぎ、共に平和な世界を築きあげよう。そんな未来を一緒に作ろう！』の願いを込めて作った言わばこのプログラムのテーマソングである。

当時、バンドメンバーとして活動していたボーイスカウトの仲間である長谷川博之氏が作曲を担当し、作詞を濱田が、更に同バンドの仲間でもスカウトOBでもある堀田信彦氏がアレンジして[Make a Peaceful World]が交流派遣開始2年後の1987年に完成した。

今は思い出の地となったSAJ山中野営場やBaltimore Area Councilが所有するBroad Creek Scout Reservationでのキャンプ、富士山登頂チャレンジ登山など思い出に残るプログラムの数々を心に刻みこんで歌ったものである。

そして、続く1988年Baltimore Scout達が来訪する年に、川崎のスカウトたちが待ちきれない気持ちと最大級の歓迎の意味を込めて長谷川・堀田氏コンビが作曲した曲が「Pepsi Boys Coming」である。

この曲は交流に参加したBaltimore Scout達がリーダーの目を盗んでどこかへ行ってしまおうという、まるでペプシの泡のようだとおちゃめなスカウトをテーマにして軽快なリズムの歌に仕上げている。この背景には、Pepsi Colaが「若さ」をアピールする飲料であり、クールでトレンドイヤーなイメージを持つことから採用されたもの。

歌詞には、山中野営場で繰り広げられFunny Bear CampとBroad Creekでの楽しい思い出が表現されており、聞くたびに様々なシーンが蘇る。

これからも持続可能なプログラムとして長く継続して欲しいと願うばかりである。

2025年7月

日本ボーイスカウト川崎地区協議会

濱田 雅弘

Make A Peaceful World

For Kawasaki/Baltimore Scouts Delegation

Music by Hiroyuki Hasegawa (June 1987)
Words by Masahiro Hamada, Nobuhiko Hotta
Arranged by Nobuhiko Hotta

This song to commemorate our 40th anniversary and to dedicate to everyone involved over the past 40 years.

[Verse-1A] Now begin to be continue this opportunity,
And wish to be had friendship forever and forever.

Chorus. We live in Kawasaki and you live in Baltimore,
Here we go! Toward in the future,
Hand in Hand Make a Peaceful World and Friend Together,
Baltimore-Kawasaki Delegation.

[Verse-1B] Holding hand with mind each other to make a friendly
Harmony, We are the brother in the name of the world

Chorus.

[Verse-2] Now I can Rember singing in the night,
And I want come back to be hear with my friend memory

Interlude

Chorus × 2 times

さあ、今から始まるこの機会をとおして、いつまでも変わらぬ友情が続くことを願っています。

私たちは川崎に住み、あなたはボルチモアに住んでいます。さあ、未来へ！
手をつないで平和な世界と友情を共に築きましょう。
私たちはボルチモア・川崎代表団です。

心をつなげて手をつなぎ、友好のハーモニーを奏でましょう。
私たちは世界の名において兄弟です。

今、私は夜に歌っていたことを思い出すことができます。そして、友の記憶と共にここに帰りたいたいです。

Pepsi Boys Coming

Thema for Funny Bear Camp of Baltimore-Kawasaki Sister City Scouts Exchange Program.
This song dedicated to mischievous boys who scatter soon like bubbles of Pepsi from leaders !!

July 1988
Presented by International Committee, Kawasaki District.
Words & Music by N.HOTTA & H.HASEGAWA
[Reconfirmed in July 2025]

[Chorus]
Pepsi boys coming to my town. HISASHI-BURI-DANE shake hands.
They are coming from Baltimore, KON-NICHI-WA again.

[Verse-1A]
Remember camp in "Broad Creek" together. Remember fishing and swimming together.
We had a camp fire with "Funny Bunny". It seems just like yesterday.

[Verse-1B]
When you are going to the "Yamanaka Camp",
We believe that you can make a beautiful memory.
Birds are flying in the sky. Sunshine reflects in your eyes.
Let's enjoy this camping for the best friend-ship again.
It's just the "Funny Bear Camp Yamanaka". Friend-ship come again.

[Interlude]

[Chorus]
Pepsi boys coming to my town. HISASHI-BURI-DANE shake hands.
They are coming from Baltimore, KON-NICHI-WA again.

[Verse-2A]
We will try to make rafts together. Also try to get some kind of fun.
We may have camp fire with "Funny Bear". It's not different from last time.

[Verse-2B]
After you climb Fuji-Yama through the night. You can get the lovely sun rise in the morning.
Birds are flying in the sky. Sunshine reflects in your eyes.
Let's enjoy this camping for the best friend-ship again.
It's just the "Funny Bear Camp Yamanaka". Friend-ship come again.

[Chorus] x 3times → ending

ペプシボーイズが僕の町にやって来る。
握手を求めてヒサシブリダネといいながら。
彼らはボルチモアから こんにちは と言いながらやってきた

Broad Creek で一緒にキャンプしたのを覚えてるかい？
一緒に釣りをしたり泳いだりしたのを覚えてるかい？
「ファニーバニー」と言いながらキャンプファイヤーをしたのがまるで昨日のことのようだね。

“山中のキャンプ場”に行くなら、きっと素敵な思い出ができると思うよ。
空には鳥が舞い、瞳には太陽の光が映える。
最高の友情を育むキャンプをまた楽しもう。
まさに“Funny Bear Camp”では素敵な友情をまた作れるんだ！

ペプシボーイズが僕の町にやって来る。
握手を求めてヒサシブリダネといいながら。
彼らはボルチモアから こんにちは と言いながらやってきた

一緒にいかだ作りに挑戦しよう、楽しいことに挑戦しよう。
難しいことなんかないよ。
Funny Bear のキャンプファイヤーをしてみよう。

夜通し富士山を登った後は、朝日が昇るのを眺めることができるんだ！
空には鳥が飛び交い、太陽の光が目映る。
最高の友情を育むキャンプをまた楽しもう！
まさに“Funny Bear Camp”では素敵な友情をまた作れるんだ！